

瑞浪恵那道路の現場ではたらく技術者のみなさんを、私 “みずえちゃん”が紹介しますよ！

今回は、
『平成30年度瑞浪恵那道路瑞浪地区下部工事』の
管理技術者 堀部さんをインタビューしてみました



多治見砂防国道事務所では、国道19号瑞浪恵那道路の事業のことを広く知っていただく取り組みの一つとして、工事現場ではたらく技術者を紹介しています。
第2回は、市道東濃用水2号線の滝沢川付近にて橋台を造っている株式会社 板垣建設の堀部さんを紹介します。

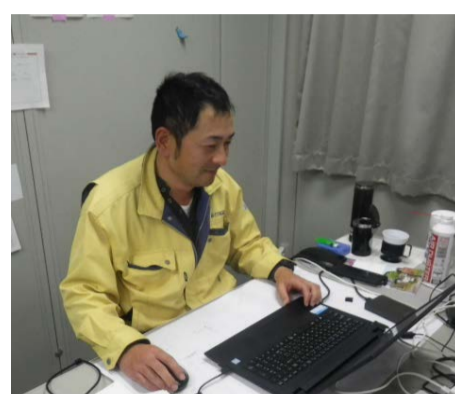
1. 堀部さんの横顔など

- 出身地：岐阜県瑞浪市
- 入社：平成15年入社
- 好きなこと・趣味など

映画と釣りが好き

4月～10月まで憑りつかれたように早朝4時に起床して釣りに行くほどの釣り好きみたい。釣果はいまいちみたいだけど...

映画も大好きで、気になる作品があるとすぐに映画館に足を運ぶみたい。『もっぱらライトショーで安く済ませてます』って、節約家さんですね！



2. 堀部さんがこの仕事を選んだわけ

『高校3年生になっても夢も希望もなかった』とおっしゃる堀部さんは、『なんとなく先生に工事現場で働きたいと相談したら専門学校を勧められ、何のためらいもなく入学しました。入学したとたん進路を失敗したと思ったけど、親に学費を出してもらっている手前挫折する訳にもいかず、惰力でなんとか卒業。専門学校の先生の紹介で板垣建設へ入社して、現場監督になっちゃいました。』ですって。

また、『入社当時、強面の作業員さんに現場にダンプで連れていかれ、恐怖のあまり涙した。』とも...。頑張って！堀部さん

3. 多治見砂防国道作業所での堀部さんの役割など

工事を受注してから完成するまでの計画や、工事に掛かる費用、発注者との打ち合わせといった施工管理が主な役割みたい。与えられた仕事の中でも工夫をして、いかに効率よく仕事を進められるかを計画し実施する。すべてが思い通りにならないみたいだけど、現場の舵とりを担っているみたいね。



工事現場の全景です



工事の仕上りを管理する堀部さん

4. インタビュー【現場での工夫などのアピールポイントなど】

『瑞浪市土岐地区で瑞浪恵那道路の2号橋(仮称)を先駆けて工事を始めました。』

現場はとてものどかな場所ですので、工事車両等については地元住民の方々に配慮が必要です。

施工地区での工事説明会を行い、地元車両優先のほか、通学時間帯に配慮し工事車両を制限したり工夫をしています。

地元の方々には突如大きな橋台が出来たため、現場まで足を運んで頂き話しかけられます。興味を持っていただいたり、また、完成後にこの道路を使って欲しいと思ったりと、地域の皆様に話しかけられるのが嬉しくて、身の上話なども含めながら工事の説明をし、地域とのコミュニケーションも図っております。』

『現場に携わるすべての人が主役で色々な知識を持ち寄りながら現場を進めて一つの物を造ります。やりがいがあるととても面白い仕事です。みなさんも工事現場で働きませんか？』



橋台および工事用道路の工事中



新設道路の工事中



地域へ伐採木の無料提供

5. 編集後記

堀部さん、現在の工事現場でエンジョイしているみたいですね！
地域の発展のために頑張ってください。応援してます！

さて、次回は引き続き

『板垣建設株式会社』の 伊藤さんの特集します！

想像を絶するお仕事ぶりを紹介しますよ ご期待ください。

